

NPO 法人千葉県中途失聴者・難聴者協会東葛南事務所 船橋友の会

団体紹介ページ



ふなばし市民力発見サイトへリンク

難聴者と会話しやすくなるコミュニケーション講座

地域での課題

- 難聴者は、話せるが聞こえない人が多く、周囲から障害について理解されにくく、不便や不利益を受けている
- 社会生活において音声による情報を得られないばかりか、コミュニケーションがうまくいかず、精神的に孤独感を感じたり、孤立する人も少なくない
- 難聴者の周りの人（職場・学校・お店・窓口など）も話が伝わりにくいことで、不都合や不便が生じている



事業内容

- 公民館等を会場に、「プラス1（ワン）コミュニケーション」の考え方や実践方法を学ぶ講座を開催
- 見た目ではわかりにくい障害である難聴について、どうしたらコミュニケーションしやすくなるかという視点からわかりやすく具体的に解説
- 参加者がすぐに取り組めるよう、参加者自身が考えたり試したりするなど、体験的な内容を盛り込む



事業を通じて期待すること

- 難聴に対する正しい理解の促進と、コミュニケーション方法の普及が、“聞こえのユニバーサル化”につながる
- 聞こえる、聞こえないの隔たりがない、人にやさしいまちになる

担当者	細田 由夏
連絡先	ccnk39@kzd.biglobe.ne.jp